

平成 28 年度 施策評価シート

基本目標	2 学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	1 あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策名称	1 社会を生き抜く力の育成	所管部	
施策の方向性	●「知・徳・体」のバランスのとれた「基礎・基本」の定着として、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を図り、生涯にわたる学びの基盤を身に付けた児童生徒を育成します。 ●課題発見・解決学習の推進により、主体的な学びを促進し、これからの社会で活躍するために必要な資質・能力を身に付けた児童生徒を育成します。		教育委員会

1. 施策指標

番号	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28	H29	H30	H31	中期目標(H32)
1	全国学力・学習状況調査の教科に関する調査の結果（小学校）	ポイント	目標値		県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0
			実績値	県平均+2.4	県平均+4.1				
			達成状況		未達成				
2	全国学力・学習状況調査の教科に関する調査の結果（中学校）	ポイント	目標値		県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0
			実績値	県平均+3.6	県平均+2.1				
			達成状況		未達成				
3	広島県「基礎・基本」定着状況調査の教科の学習内容の定着状況（小学校）	ポイント	目標値		県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0
			実績値	県平均+6	県平均+5.6				
			達成状況		達成				
4	広島県「基礎・基本」定着状況調査の教科の学習内容の定着状況（中学校）	ポイント	目標値		県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0	県平均+5.0
			実績値	県平均+3.8	県平均+3.5				
			達成状況		未達成				
施策の推進に要した総事業費		千円	総事業費		75,596				
			うち、一般財源額		70,027				
		%	増減率(対前年度、総事業費)						
			増減率(対前年度、一般財源額)						

2. 施策の成果を押し上げる事業(事務事業)

番号	事業名称	事務事業評価指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28	H29	H30	H31	目標(H32)
01	小中連携教育充実事業	主体的に学ぶ児童の割合(小学校)	%	目標値		80.1				81
				実績値	79.9	80.1	80.3	80.5	80.7	
			千円	達成状況		達成				
				事業費		13,596				
		主体的に学ぶ生徒の割合(中学校)	%	目標値		65.9				67
				実績値	65.6	67.6	66.2	66.5	66.8	
			千円	達成状況		達成				
				事業費		-				
02	体験活動推進事業	自分にはよいところがあると思える児童の割合	%	目標値		81.0以上				81.0以上
				実績値	80.4	78.4	81.0以上	81.0以上	81.0以上	
			千円	達成状況		未達成				
				事業費		1,844				
03	学校図書館教育充実事業	1か月に3冊以上本を読む児童の割合(小学校)	%	目標値		72.3				73
				実績値	72.2	72	72.5	72.7	72.9	
			千円	達成状況		未達成				
				事業費		7,849				
		1か月に3冊以上本を読む生徒の割合(中学校)	%	目標値		31				35
				実績値	30	38.6	32	33	34	
			千円	達成状況		達成				
				事業費		3,553				
			千円	うち、一般財源額		3,553				
				目標値						
			千円	実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
			千円	目標値						
				実績値						
			千円	達成状況						
				事業費						
			千円	うち、一般財源額						
				目標値						
			千円	実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
			千円	目標値						
				実績値						
			千円	達成状況						
				事業費						
			千円	うち、一般財源額						
				目標値						
			千円	実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
			千円	目標値						
				実績値						
			千円	達成状況						
				事業費						
			千円	うち、一般財源額						
				目標値						
			千円	実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						

3. 施策の成果を維持する事業(財政計画)

番号	事業名称	単位	区分	H28	H29	H30	H31	H32
1	教育一般事務事業	千円	事業費	15,614				
			うち、一般財源額	14,104				
2	人権教育研究推進事業	千円	事業費	170				
			うち、一般財源額	0				
3	「学びの変革」パイロット校事業	千円	事業費	621				
			うち、一般財源額	0				
4	小学校教育振興一般事務事業(学校教育課)	千円	事業費	81				
			うち、一般財源額	81				
5	小学校教育振興一般事務事業(各小学校)	千円	事業費	11,630				
			うち、一般財源額	10,630				
6	中学校教育振興一般事務事業(学校教育課)	千円	事業費	123				
			うち、一般財源額	123				
7	中学校教育振興一般事務事業(各中学校)	千円	事業費	20,515				
			うち、一般財源額	19,794				
8		千円	事業費					
			うち、一般財源額					
9		千円	事業費					
			うち、一般財源額					
10		千円	事業費					
			うち、一般財源額					

4. 評価と対応方針

評価分析

前年度評価を踏まえた見直し状況

目標と実績の乖離要因

「なぜだろう・やってみたいと思う」という項目において、小学校より中学校が10ポイント以上低い状況にあり、中学校では生徒の学びへの意欲に課題があったため、中学校については、2つの指標とも達成できなかったと考えられます。

施策の成果を押し上げる事業（事務事業）の分析

事業名称	指標達成状況	事業効果	事業改善	今後の方向性	方向性を踏まえた取り組み方針
小中連携教育充実事業	達成	高	低	事業継続	
体験活動推進事業	未達成	高	高	事業継続	自尊感情を高める活動の充実及び防災教育を取り入れた体験活動内容の充実を行います。
学校図書館教育充実事業	未達成	高	高	事業継続	子ども司書の活用により子どもの読書活動を推進していきます。

5. 今後の展望

成果を押し上げる事業(事務事業)の今後の展望			
事業名称	今後の方向性	方向性を踏まえた今後の展望	
1 小中連携教育充実事業	事業継続	引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	
2 体験活動推進事業	事業継続	未達成ですが、対応方針に沿った改善策を取り入れながら、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	
3 学校図書館教育充実事業	事業継続	未達成ですが、対応方針に沿った改善策を取り入れながら、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
課題等を踏まえた対応方針及び今後の事業の展望を踏まえた施策の方向性			
未達成ですが、県平均はすべて上回っており、対応方針に沿った見直しを実施し、引き続き目標値の達成を目指します。			

1. 基本情報

事務事業の名称	小中連携教育充実事業	事業番号	211101
所属	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2	学び合い、志を育むまちづくり	
基本施策	1	あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進	
単位施策	1	社会を生き抜く力の育成	

2. 事務事業の概要・活動実績

事業概要及び活動実績	
1	義務教育9年間における児童生徒の発達の段階に応じた系統性を踏まえた教育課程を理解し、授業改善を進めるため、小・中学校教職員が協同で実施する研究組織による合同研修会を各中学校区で実施しました。
2	少人数指導やチームティーチング等、個々に応じたきめ細かい指導を行うため、中学校非常勤講師を活用して授業改善を進めました。
3	成果と課題を検証し、その改善を図ることで授業改善の推進に役立てるとともに、継続的な検証改善サイクルを確立するため、学力調査を実施し、授業改善の成果を確認するとともに、新たな課題を見出し改善を進めることができました。
4	
5	
6	
7	

3. コスト情報

(単位:千円)

区分	平成28年度 (決算)	平成29年度 (予算)	平成30年度 (実施計画)	平成31年度 (実施計画)	平成32年度 (実施計画)
事業費合計	13,596	15,948	17,346	17,346	17,346
事業費 財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	13,596	15,948	17,346	17,346

4. 事業目標 (事業指標)

指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1 主体的に学ぶ児童の割合(小学校)	%	目標値	80.1	80.3	80.5	80.7	81
		実績	80.1				
		達成状況	達成				
2 主体的に学ぶ生徒の割合(中学校)	%	目標値	65.9	66.2	66.5	66.8	67
		実績	67.6				
		達成状況	達成				
3		目標値					
		実績					
		達成状況					
4		目標値					
		実績					
		達成状況					

5. 評価と対応方針

評価分析						
前年度評価を踏まえた見直し状況						
目標と実績の乖離要因						
新たに発生した課題・環境変化						
目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏まえた対応方針						
評価	事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業評価（今後の方向性）を踏まえた対応方針						
作成担当課長			学校教育課長 中坊 京子			

6. 今後の展望

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	
引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	

1. 基本情報

事務事業の名称	体験活動推進事業	事業番号	211102
所属	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2	学び合い、志を育むまちづくり	
基本施策	1	あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進	
単位施策	1	社会を生き抜く力の育成	

2. 事務事業の概要・活動実績

事業概要及び活動実績	
1	自然の中での集団宿泊活動を通して、豊かな心の育成や主体的に取り組む「課題発見・解決学習」能力の育成を図るため、小学校5年生を対象に、3泊4日の宿泊体験活動を実施しました。
2	
3	
4	
5	
6	
7	

3. コスト情報

(単位:千円)

区分	平成28年度 (決算)	平成29年度 (予算)	平成30年度 (実施計画)	平成31年度 (実施計画)	平成32年度 (実施計画)
事業費合計	1,844	933	932	966	966
事業費 財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	1,547	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	297	933	932	966

4. 事業目標 (事業指標)

指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1 自分にはよいところがあると思える児童の割合	%	目標値	81.0以上	81.0以上	81.0以上	81.0以上	81.0以上
		実績	78.4				
		達成状況	未達成				
2		目標値					
		実績					
		達成状況					
3		目標値					
		実績					
		達成状況					
4		目標値					
		実績					
		達成状況					

5. 評価と対応方針

評価分析						
前年度評価を踏まえた見直し状況						
目標と実績の乖離要因						
体験活動の充実により自尊感情を高めていきたいと考えていますが、児童の意識の変容には至りませんでした。						
新たに発生した課題・環境変化						
目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏まえた対応方針						
評価	事業効果	高	事業改善	高	今後の方向性	事業継続
事業評価（今後の方向性）を踏まえた対応方針						
集団の中で自分は役に立っている、周囲から認められていると児童自身が思えるように、他者からの評価が得られるような取組みを検討します。 また、防災教育の視点を入れた体験活動の内容を充実させるため、学校が災害時の避難所であることをふまえ、避難所体験等も含めていくことも検討していきます。						
作成担当課長			学校教育課長 中坊 京子			

6. 今後の展望

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	
未達成ですが、対応方針に沿った改善策を取り入れながら、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	

1. 基本情報

事務事業の名称	学校図書館教育充実事業	事業番号	211103
所属	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2	学び合い、志を育むまちづくり	
基本施策	1	あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進	
単位施策	1	社会を生き抜く力の育成	

2. 事務事業の概要・活動実績

事業概要及び活動実績	
1	主体的な学びを促進するための学習センターとして図書室の充実を図るため、学校図書司書を1校当たり週15時間配置しました。
2	学校図書司書を研修会へ参加させるとともに、司書教諭等との連絡協議会を開催しました。
3	各校図書室に図書システムを導入し、学習センター、情報センター等の機能の充実を図りました。
4	
5	
6	
7	

3. コスト情報

(単位:千円)

区分	平成28年度 (決算)	平成29年度 (予算)	平成30年度 (実施計画)	平成31年度 (実施計画)	平成32年度 (実施計画)
事業費合計	11,531	11,465	11,316	11,401	11,401
事業費 財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	11,531	11,465	11,316	11,401

4. 事業目標 (事業指標)

指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1 1か月に3冊以上本を読む児童の割合(小学校)	%	目標値	72.3	72.5	72.7	72.9	73
		実績	72				
		達成状況	未達成				
2 1か月に3冊以上本を読む生徒の割合(中学校)	%	目標値	31	32	33	34	35
		実績	38.6				
		達成状況	達成				
3		目標値					
		実績					
		達成状況					
4		目標値					
		実績					
		達成状況					

5. 評価と対応方針

評価分析						
前年度評価を踏まえた見直し状況						
目標と実績の乖離要因						
各校で実施している朝読書等の日数が減少していることが要因として考えられます。英語タイム、学習タイム等、他の学習活動を入れることにより読書の時間の確保が難しくなっています。						
新たに発生した課題・環境変化						
目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏まえた対応方針						
評価	事業効果	高	事業改善	高	今後の方向性	事業継続
事業評価（今後の方向性）を踏まえた対応方針						
課題発見・解決学習に図書室を活用できるよう司書教諭との連携や図書室利用オリエンテーションの充実を図ることが必要です。また、「子ども司書」養成講座を受講した児童に活躍の場を与え、子どもの読書活動を推進していきます。						
作成担当課長			学校教育課長 中坊 京子			

6. 今後の展望

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	
未達成ですが、対応方針に沿った改善策を取り入れながら、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	